

コーヒーを
頂きながら

「家族に伝えたい 自分史講座」

自分史をいつか書きたい……。

自分が生きてきた“証し”として
そして、いつの日か、本として出版したい。
自分史は「生きた証し」をキーワードに、
昭和時代を語り継ぐジャーナリズムそのものとして評価されており、
自分史は誰でもが書ける長編小説かも知れません。
必要な物は、鉛筆と紙だけ。
体験したことを素直に、自分の言葉で書いていく。
日常の記録が、自分を解き明かす明日への手掛かりにもなります。
では、どうすれば、人が読んでくれるような自分史が書けるのでしょうか。

「自分史入門講座」では、月1回のペースで会合を開きながら、
熱い思いを語り合い、自分史作りをしてまいります。
この機会にぜひチャレンジしてみませんか？

10人集まれば10人模様のドラマチックな人生があり、
語り合い、楽しく自分の自分史を作っていきます。

1. 日 時 第2土曜日 午後1時30分から3時
平成26年8月9日 午後1時30分から
(次回予定、9月13日)

- ・自分史年表に基づいて柱を作ります。
- ・名字のルーツを調べてきて下さい。
- ・故郷について知人、親戚の人などにたずねる。

2. 会 場 サロンわいわい一番町

3. 講 師 小泉知加子氏 (自分史プロデューサー)

- ・茨城県土浦市出身
- ・河北新報社、読売新聞社の嘱託記者など12年間
フリーライターとして活躍
- ・女性起業家を応援する新聞マガジン
わんからっとL編集長

4. 参加費 シニアネット会員 500円
一般の人 750円

5. 申込み サロンわいわい一番町
TEL/FAX 022-217-0101



※出版業界ならびに自分史アドバイザーに従事されている方の参加は固くお断りいたします。
尚、判明した場合は相応の参加費をご請求させていただきます。

NPO法人 シニアのための市民ネットワーク仙台

〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-5-12

一番町中央ビル8階

TEL/FAX 022-217-0101

家族に伝えたい
自分史講座

きーごーこ
さびはきり

「家」に込められた 「歴史」の物語

家

に

込

め

家史

「家」に込められた「歴史」の物語

「家」に込められた「歴史」の物語。それは、その家の人々の生活の軌跡、その家の人々の思い、その家の人々の夢。それは、その家の人々の歴史、その家の人々の文化、その家の人々の魂。それは、その家の人々の未来、その家の人々の希望、その家の人々の愛。それは、その家の人々のすべて。それは、その家の人々のすべて。それは、その家の人々のすべて。

「家」に込められた「歴史」の物語。それは、その家の人々の生活の軌跡、その家の人々の思い、その家の人々の夢。それは、その家の人々の歴史、その家の人々の文化、その家の人々の魂。それは、その家の人々の未来、その家の人々の希望、その家の人々の愛。それは、その家の人々のすべて。それは、その家の人々のすべて。それは、その家の人々のすべて。

1. 日 期 土 曜 日 午 前 10 時 30 分 から 午 後 1 時 30 分 まで
2. 会 場 サロン・パノラマ

「家」に込められた「歴史」の物語。それは、その家の人々の生活の軌跡、その家の人々の思い、その家の人々の夢。それは、その家の人々の歴史、その家の人々の文化、その家の人々の魂。それは、その家の人々の未来、その家の人々の希望、その家の人々の愛。それは、その家の人々のすべて。それは、その家の人々のすべて。それは、その家の人々のすべて。

3. 入 場 料 一般の人 700円、高齢者 500円、学生 300円

4. 申し込み サロン・パノラマ TEL/FAX 022-217-0101



「家」に込められた「歴史」の物語。それは、その家の人々の生活の軌跡、その家の人々の思い、その家の人々の夢。それは、その家の人々の歴史、その家の人々の文化、その家の人々の魂。それは、その家の人々の未来、その家の人々の希望、その家の人々の愛。それは、その家の人々のすべて。それは、その家の人々のすべて。それは、その家の人々のすべて。

TEL/FAX 022-217-0101
仙台市青葉区一番町8番一
〒980-0811 仙台市青葉区一番町8番一
NPO法人 ニアのための市民ネットワーク仙台